

瀬田川プランクトン調査結果速報

～第30報～

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成15年10月27日

1. 最も数が多かった種類（優占種）

植物プランクトン第1優占種



×1000

動物プランクトン第1優占種

Rhodomonas sp.
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 μmと小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。
2本の鞭毛を有する。



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。
前部に2本の触角がある。

コメント

植物プランクトンは、先週に引き続きロードモナスが最も多かった。全細胞数は少なかった。動物プランクトンは、ハネウデワムシが最も多く、次いでカメノコウワムシが多かった。

2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

(1) 動物プランクトン

第1優占種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	80

第2優占種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Keratella cochlearis</i> var. <i>macracantha</i>	30

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当

平成15年10月27日

第30報

(2) 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	1		
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	4		
(藍) <i>Oscillatoria</i> sp.*	1		
(黄鞭) <i>Ochromonas</i> sp.	10		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	10		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i> var. <i>lenceata</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	200		
(緑) <i>Eudorina elegans</i>	32		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	6	1.9	28.6
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	10	3.2	0.0
(珪) 珪藻綱	20	6.5	19.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	77.7	41.9
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	33	10.7	9.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	309	総体積 (μm^3)	2.43E+05
種 類 数	10		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞 / ml)
ただし*印の種は群体数(群体 / ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。